

[議案第68号] 鹿角市債権管理条例の制定について

問 今年度条例を制定する理由は。

答 数年前から検討していたが、現状における債権管理上の課題を踏まえ、実質的徴収できない債権について放棄できる規定等を整備し、今回統一的な対応で体制を整えることとした。

[議案第75号] 鹿角市ハラスメント防止に関する条例の制定について

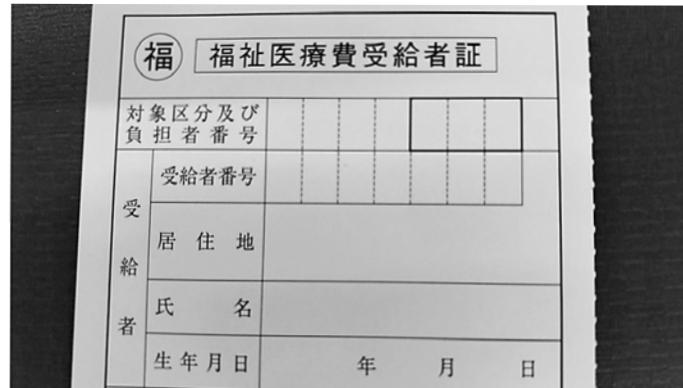
問 条例中にある「相談員」について、相談員同士の情報共有や相談後の流れは。

答 様々な相談者を想定し、7名の相談員を考えているが、相談員同士で情報を共有することは考えていない。相談後の流れについては、職員同士の場合は相談員による解決や、相談員からのハラスメント対策委員会に申し出がなされ、事実認定及び問題解決のための必要な措置について審査するが、特別職の場合は最終的な審査は、外部委員3人以内によるハラスメント審査会で審査し、事実があれば公表することができるとしている。



[6陳情第12号] 「18歳までの医療費窓口負担の無料化」を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情

「願意妥当と認め、採択とすべき」との意見や「国でも議論がまとまっていない内容であることから趣旨採択とすべき」との意見が出され、採決の結果、採択すべきものと決定した。



福祉医療費受給者証(通称 マル福)



[議案第70号] 令和6年度鹿角市一般会計補正予算(第9号)

問 (農業用施設整備工事費) 令和4年8月の大雨により被災した箇所の追加工事費を増額することだが、その原因是。

答 永田根瀬地区の頭首工復旧工事について、被災から2年が経過し着工までの間に土砂流出による河床低下が進んだことにより、新たに盛土工事が必要となったもの。

問 (商工振興費) 「産業人材育成支援事業費補助金」の増額についてどのような資格取得等の申請が多いか。

答 資格取得等の種類としては、フォークリフト運転技能講習受講や中型自動車免許取得等、運転技能に係る資格取得が多くなっている。

問 (観光振興費) 「大館能代空港利用促進助成金」の増額について、好評である理由をどのように分析しているか。

答 大館能代空港と羽田空港間の1日3便化により、ビジネスシーンでも利用しやすい環境となったこと、また、本助成制度についての市民の周知が進んだことが主な理由であると分析している。

問 (交通安全施設費) 新規街灯設置の要望がなかなか認められない理由は。

答 新規の設置要望については「街灯設置委員会」において設置の可否を判断しているが、既に令和7年度までの設置箇所を決定していることから、さらなる新規の要望については今後の委員会で検討する。